

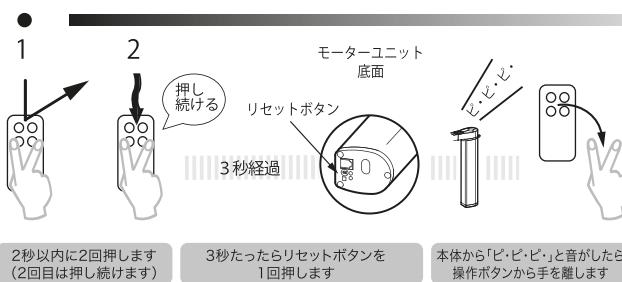
■ 取扱説明書 無線仕様でお使いの場合

1. リモコンボタンの登録／解除

- 本製品およびカーテンを取り付けた後、電源プラグをコンセントに挿します。
- 1.リモコンボタンが登録されていれば、電源を入れると電源LED(緑)が点灯し、本製品は使用可能な状態になります。
- 2.本製品はNasnos製リモコン(別売)のボタンを登録したりモコンから操作できます。最大10個のボタンを登録できます。(10個以上登録すると最初の登録から順次削除されます。)
- リモコンボタンが登録されていない場合は、受信LED(赤)が点滅を繰り返します。
- 受信LED(赤)はリモコンの信号を受信している時にも点灯します。

■リモコンボタンの登録

- 1.本製品の電源プラグをコンセントに挿します。
 - 2.リモコンの操作ボタンを左右同時に2回押します。2回目は押し続けます。
 - 3.2回目を押し始めて3秒経過してから「リセットボタン」を1回押します。
 - 4.そのまま操作ボタンを押し続け、本体から「ビ・ビ・ビ・」と音がしたら登録が完了です。操作ボタンから手を離します。
- (注)操作ボタンを押し始めてから2秒以内に2回目を押してください。

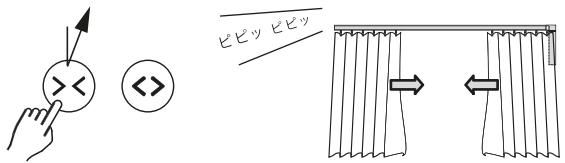


■リモコンボタンの解除

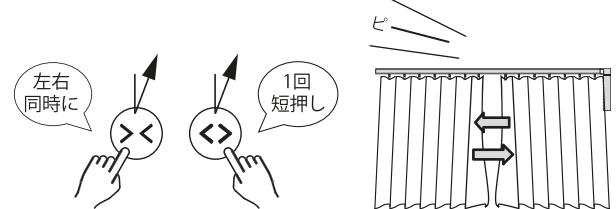
- 登録と同じ操作をします。本体から「ビー」と1回音がして登録が解除されます。

■任意の閉じ位置の設定

- 1.操作ボタンの左側を押して、好みの「閉じたい位置」までカーテンを移動します。



- 2.閉じ位置が決まったら操作ボタンを左右同時に押し、「ビー———」という音に変わったら手を離します。これで「閉じ位置」が設定されます。



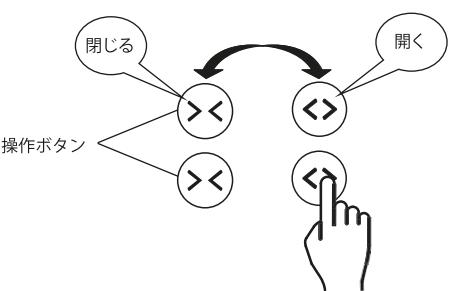
●設定し直したい場合は、最初から手動設定をやり直してください。

●レール交換をした場合など、カーテンの開閉位置が変わった場合は再度手動設定を行ってください。

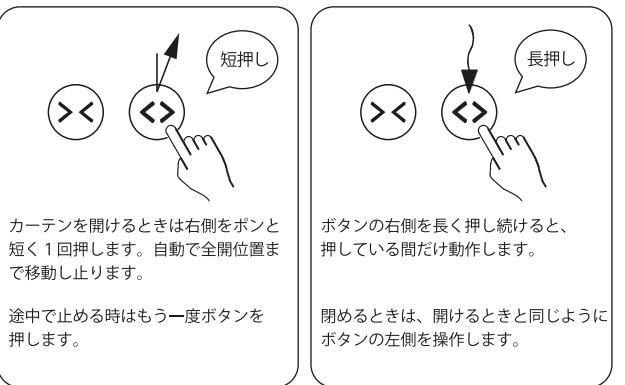
●電源を入り切りしても、手動設定された開閉位置は解除されません。

2. リモコンの操作方法

- リモコンの操作ボタンは左が「閉じる」、右が「開く」となっています。



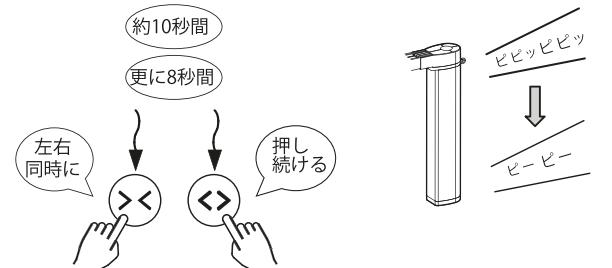
●短押し操作と長押し操作があります。



位置設定の解除

※カーテンレールを交換した場合など、設定した位置にカーテンが正常に開閉しない場合があります。この場合は以下の「位置設定の解除」を行い、再度、自動設定や手動設定をやり直してください。

- 1.操作ボタンを左右同時に10秒押し続けます。「ビビッビビッ」と音がしたら、更に8秒間押し続けます。「ビーーー」という音に変わったら手を離します。これで位置設定の解除モードに入ります。



- 2.さらに、操作ボタンを左右同時に短押し、「ビーーー」という音に変わったら手を離します。これですべての位置設定が解除されます。



- 3.これで位置設定の解除は終了です。

3. 開き位置と閉じ位置の設定

※以下の操作や設定を行う前に必ずカーテンを取り付けてください。カーテンを取り付けていないと以下の自動設定や手動設定が適切に設定されません。

自動設定

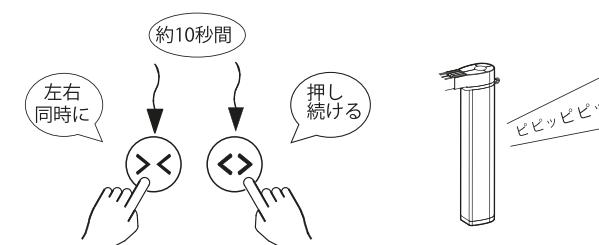
本製品の電源を入れた後、リモコン操作でカーテンを全開にすることで「開き位置」を自動で設定します。また、全閉にすることで同様に「閉じ位置」を自動で設定します。

手動設定

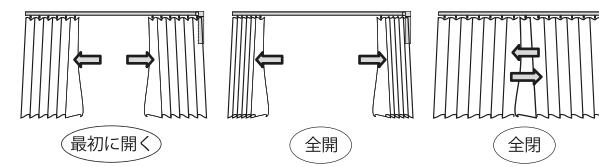
※通常、カーテンを開けたり閉めたりするだけの場合は、手動設定は必要ありません。

カーテン生地に合わせて最適な「開き位置」と「閉じ位置」に変更したい場合や、カーテンを全開ではなく途中まで開きたいなど、「任意の位置」に設定したい場合は、以下の手順で手動設定を行ってください。

- 1.リモコンの操作ボタンを左右同時に10秒押し続けます。「ビビッビビッ」と音がしたら手を離します。これで「開き位置」と「閉じ位置」の手動設定モードになります。



- 2.手動設定モードになると、カーテンが自動で開閉します。この間、リモコン操作できません。一連の動作が終わるまでお待ちください。



※カーテンが移動して、全開になったり全閉するなど、可動範囲の両端に到達した場合は「ビビビ」とブザーが3回鳴ってお知らせします。

※カーテンが移動して、全開または全閉以外の位置でブザーが鳴った場合は、何か障害物がある可能性があります。

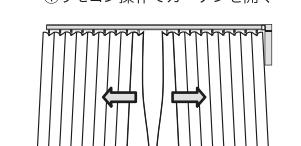
4. 設定範囲外の操作

カーテン位置を手動設定で、任意の「開き位置」と「閉じ位置」を設定した場合でも、以下の操作によりその範囲よりも外側に動かしたり、内側に戻したりすることができます。

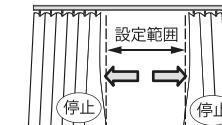
設定範囲外へ移動する場合

リモコン操作によりカーテンを開閉すると、手動設定した「開き位置」「閉じ位置」で停止します。「手動設定した範囲外」にカーテンを動かしたい時は、リモコンボタンを「長押し」してください。長押しすると約1秒後にカーテンが動き出し、設定範囲外へ移動します。

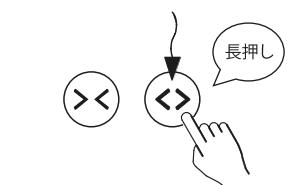
- ①リモコン操作でカーテンを開く



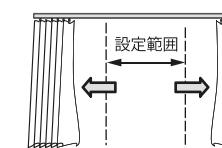
- ②手動設定した「開き位置」で停止する



- ③このとき、リモコンボタンを長押し

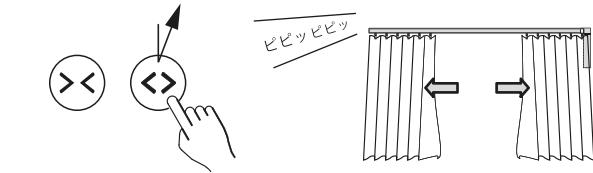


- ④「手動設定した範囲外」へ開く

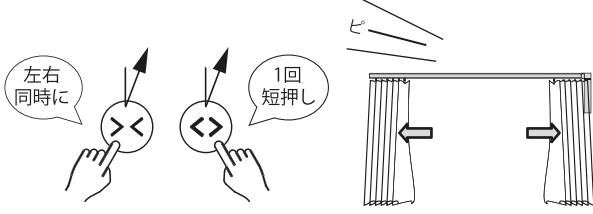


●任意の開き位置の設定

- 1.操作ボタンの右側を押して、好みの「開きたい位置」までカーテンを移動します。



- 2.開き位置が決まったら操作ボタンを左右同時に押し、「ビー———」という音に変わったら手を離します。これで「開き位置」が設定されます。



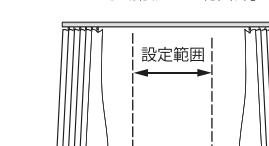
●カーテンを両側に押し付けすぎないように注意してください。圧でもカーテンなどをご使用の場合、反作用により「戻り」が出ることがあります。

●「ビビッビビッ」という音に変わったら、次の設定を始めます。

設定範囲内へ戻す場合

手動設定範囲外に移動したカーテンを「手動設定した範囲内」に戻したい場合は、リモコンボタンを「短押し」してください。短押しするとカーテンが動き出し、手動設定した位置で停止します。この後、リモコン操作でカーテンは手動設定した範囲内に戻ります。

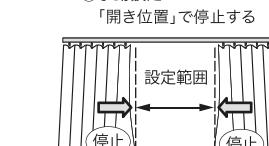
- ⑤カーテンの位置は「手動設定した範囲外」



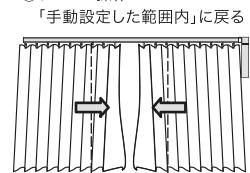
- ⑥このとき、リモコンボタンを短押しする(※)



- ⑦手動設定「開き位置」で停止する



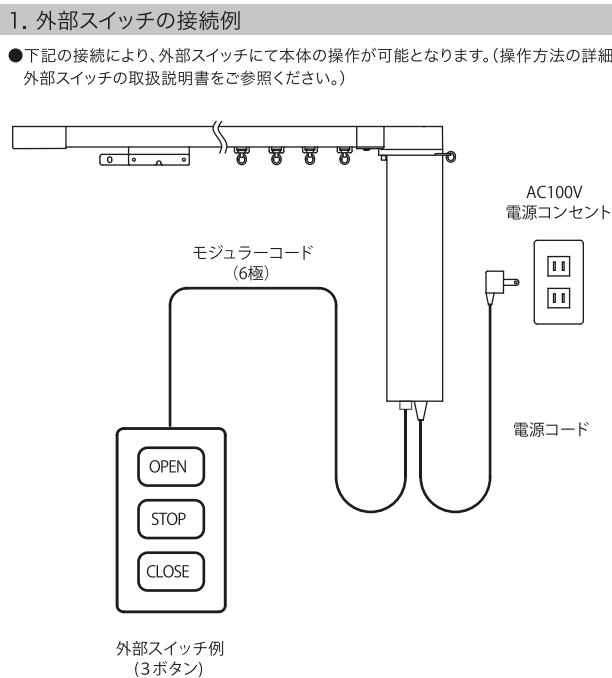
- ⑧リモコン操作で「手動設定した範囲内」に戻る



※リモコンボタンの「短押し」操作で、自動設定した開閉位置から手動設定位置にカーテンを戻す場合は注意が必要です。「手動設定」を行う際に、手動設定位置は自動設定の位置から「4cm以上」離して設定してください。

■ 取扱説明書 有線仕様でお使いの場合 / 有線と無線を併用してお使いの場合

● 有線仕様でお使いの場合



2. 開き位置と閉じ位置の設定

※以下の操作や設定を行う前に必ずカーテンを取り付けてください。カーテンを取り付けていないと以下の自動設定や手動設定が適切に設定されません。

自動設定

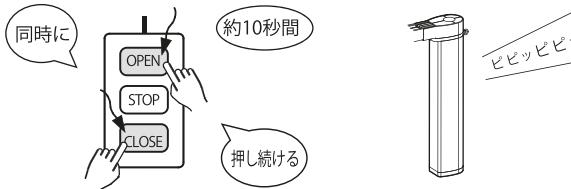
本製品の電源を入れた後、外部スイッチ操作でカーテンを全開にすることで「開き位置」を自動で設定します。また、全閉にすることで同様に「閉じ位置」を自動で設定します。

手動設定

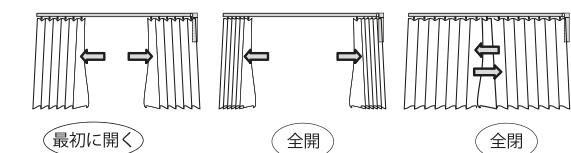
※通常、カーテンを開けたり閉めたりするだけの場合は、手動設定は必要ありません。

カーテン生地に合わせて最適な「開き位置」と「閉じ位置」に変更したい場合や、カーテンを全開ではなく途中まで開きたいなど、「任意の位置」に設定したい場合は、以下の手順で手動設定を行ってください。

1. 外部スイッチの操作ボタンを左右同時に10秒間押し続けます。「ビビッピビッ」と音がしたら手を離します。これで「開き位置」と「閉じ位置」の手動設定モードになります。



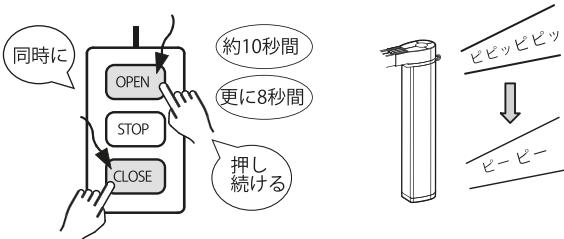
2. 手動設定モードになると、カーテンが自動で開閉します。この間、操作できません。一連の動作が終わるまでお待ちください。



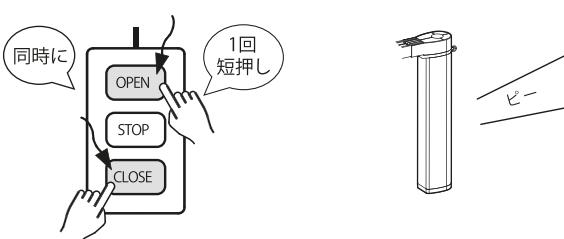
位置設定の解除

※カーテンレールを交換した場合など、設定した位置にカーテンが正常に開閉しない場合があります。この場合は以下の「位置設定の解除」を行い、再度、自動設定や手動設定をやり直してください。

1. 外部スイッチの「OPEN」と「CLOSE」を同時に10秒間押し続けます。「ビビッピビッ」と音がしたら、更に8秒間押し続けます。「ピーーー」という音に変わったら手を離します。これで位置設定の解除モードになります。



2. さらに、外部スイッチの「OPEN」と「CLOSE」を同時に短押し、「ピーーー」という音に変わったら手を離します。これですべての位置設定が解除されます。



3. これで位置設定の解除は終了です。

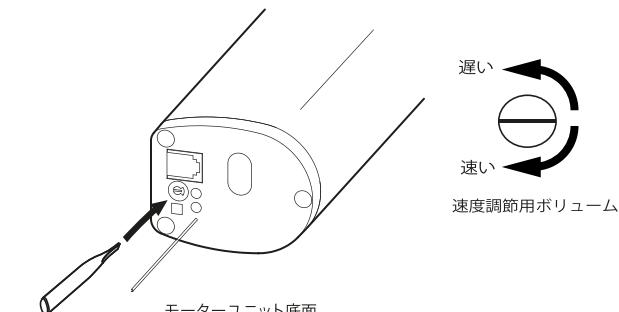
3. 設定範囲外の操作

カーテン位置を手動設定で、任意の「開き位置」と「閉じ位置」を設定した場合でも、外部スイッチの操作により、その範囲よりも外側に動かしたり、内側に戻したりすることができます。

4. 速度調節

本製品はカーテンの開閉速度を速くしたり遅くしたり、お好みの速度に調節することができます。

開閉速度は出荷時に「中間の速度」に設定されています。付属のドライバーを使って開閉速度を調節してください。速度調節用ボリュームを右に回すと速くなり、左に回すと遅くなります。

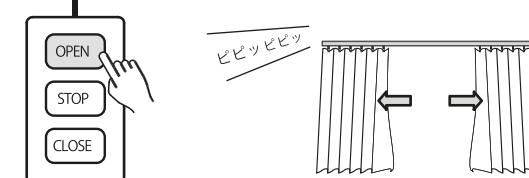


●付属のドライバー以外は使用しないでください。

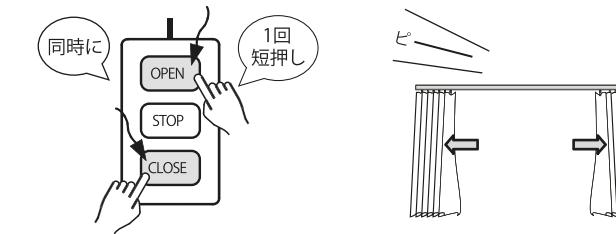
●ボリュームを回し過ぎると壊れる可能性があります。回転角度は左右それぞれ約120度です。

●任意の開き位置の設定

1. 「OPEN」を押して、お好みの「開きたい位置」までカーテンを移動します。



2. 開き位置が決まったら外部スイッチの「OPEN」と「CLOSE」を同時に長押しします。「ピーーー」という音に変わったら手を離します。これで「開き位置」が設定されます。

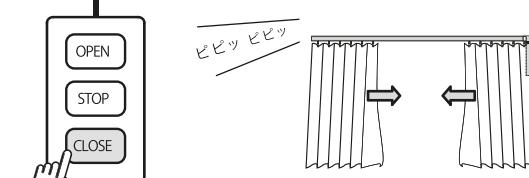


●カーテンを両側に押し付けすぎないように注意してください。厚手のカーテンなどをご使用の場合、反作用により「戻り」が出ることがあります。

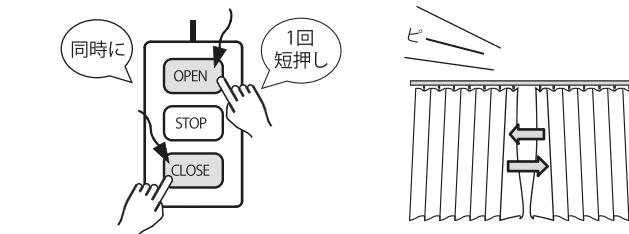
●「ビビッピビッ」という音に変わったら、次の設定を始めます。

●任意の閉じ位置の設定

1. 操作ボタンの左側を押して、お好みの「閉じたい位置」までカーテンを移動します。



2. 閉じ位置が決まったら外部スイッチの「OPEN」と「CLOSE」を同時に長押しします。「ピーーー」という音に変わったら手を離します。これで「閉じ位置」が設定されます。

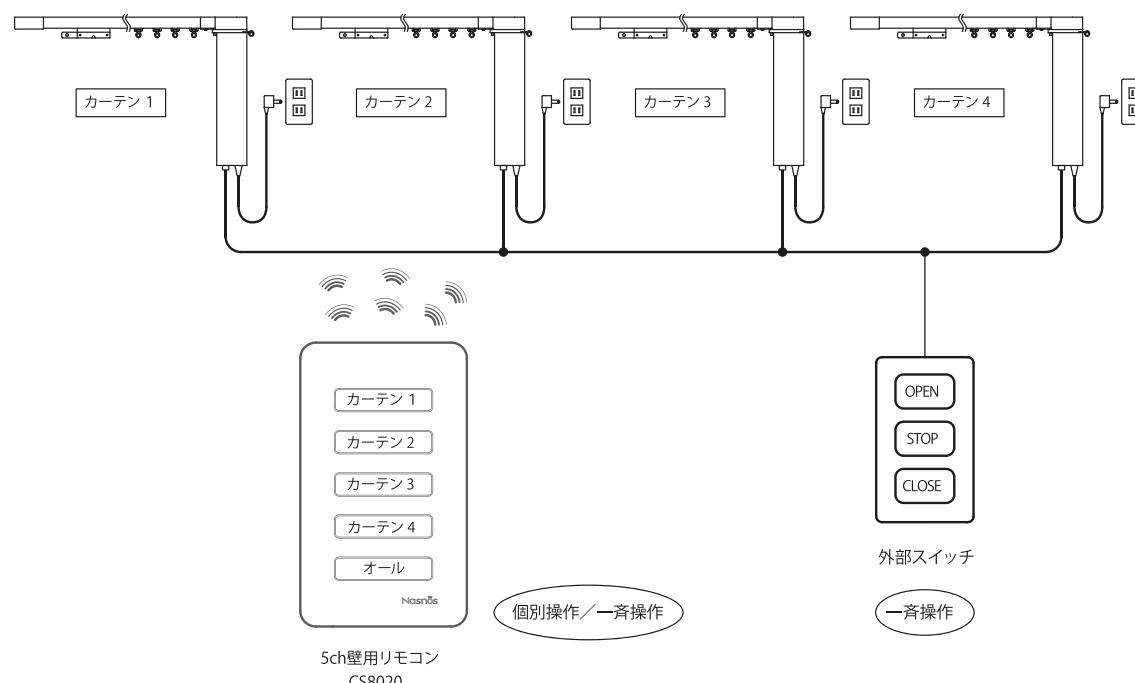


●設定し直したい場合はもう一度設定をやり直していただくか、後述の「位置設定の解除」を行ってください。

● 有線と無線を併用してお使いの場合

1. 有線と無線の併用例 (5ch壁用リモコン)

●外部スイッチで4つのカーテンを一斉に開閉したり、5ch壁用リモコン(別売り)を使って個別または一斉に開閉することができます。



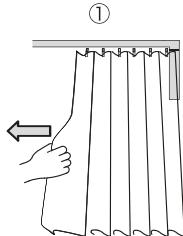
■ 取扱説明書 無線・有線共通

1. 手引きによるカーテンの開閉

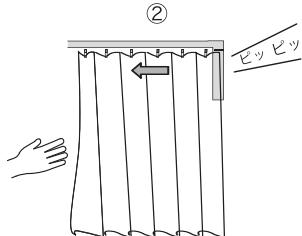
リモコンを使用しなくともカーテンを開閉することができます。本製品は電源が入っている状態で、カーテンを動かしたい方向に軽く手で引くと、カーテンが自動で動き出します。

カーテンを手で引くと「ピッピッ」とブザーが鳴ります。ブザーが鳴ったらカーテンから手を離してください。後はカーテンが自動で開閉します。

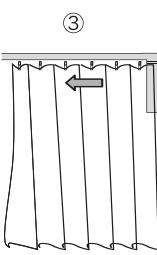
※この時、カーテンを強く引いたりしないでください。カーテン生地を傷めることができます。



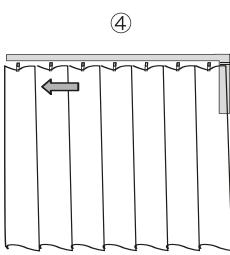
カーテンを軽く手で引きます。



ブザーが鳴ったら手を離します。



自動でカーテンが動き出します。



後はカーテンが自動で開閉します。

※リモコンボタンが登録されていない場合でも、カーテンを手で引いて動作させることができます。

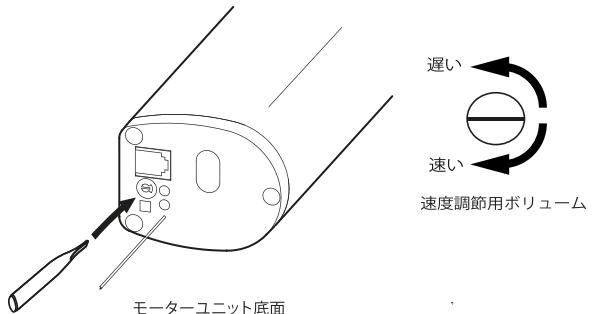
3. 取扱い上の注意事項

- 本製品はリモコンからの電波を受信して動作します。部屋の中では電波の反射などの関係で動作しにくいことがあります。その場合は、リモコンの位置を変えて操作してください。
- 取り付けられるカーテンの重量に制限があります。「主な仕様」に記載されたカーテン重量の上限をお守りください。上限を超えた使用は故障の原因になります。
- カーテンの丈は床面に合わせて長さを調節してください。丈が長すぎて床にこすれる場合、モーターに負荷がかかり、カーテンが正常に開閉できない場合があります。
- 必要以上にカーテンの開閉を繰り返さないでください。連続して何度も開閉すると内部の保護回路が働き一定時間作動を停止します。
- 本製品の動作中に近接するAV機器の音声・画像に影響がある場合は、機器の配線と電源コードを離すなどの対策を講じてください。
- 本製品から発熱や異音など異常が発生した場合には、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- リモコン操作した際にモーターが作動せず、ブザーが「ピー」と鳴る場合は回路の故障が考えられます。電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 手引きでカーテンを開閉する場合は、強く引いたりしないでください。カーテン生地を傷めることができます。
- 長期間使用した場合など、何らかの原因で設定した開閉位置がずれた場合は、「リセットボタンを3秒以上長押し」して位置情報を初期化することができます。
その後、自動設定しても位置がずれる場合は、9ページの手順に従って、手動による位置設定をやり直してください。(リセットボタンの位置は4ページをご覧ください。)

2. 速度調節

本製品はカーテンの開閉速度を速くしたり遅くしたり、お好みの速度に調節することができます。

開閉速度は出荷時に「中間の速度」に設定されています。付属のドライバーを使って開閉速度を調節してください。速度調節用ボリュームを右に回すと速くなり、左に回すと遅くなります。



●付属のドライバー以外は使用しないでください。

●ボリュームを回し過ぎると壊れる可能性があります。回転角度は左右それぞれ約120度です。